

支部基礎活動事業の報告

穂高支部

- ◆記念誌「穂高町商工会のあゆみ 会員の皆様とともに」発行、安曇野市商工会発足に伴い、穂高町商工会は発展的解散となりました。その歴史を残す一冊の記念誌として、記念誌編纂委員会（嶋田卓秀委員長）を中心に穂高町商工会発足からのあゆみを1年余りの年月をかけて完成、発行となりました。支部会員の皆様、関係各位へ送付させていただきました。
- ◆穂高花の里づくりプロジェクト事業を実施しています。
- ◆会館補修工事、車庫改修工事



三郷支部

三郷支部では、三郷地域の道路事情を踏まえ、地区案内表示を明確にするため、地域振興活動の一環として、木製の道路案内標識板を設置しました。最上部には真っ赤なリンゴの模造品を載せて、特産品をPRし、地域の特色を生かしています。高さは約3m、ポールと案内板はスギ、リンゴはクリを使い、50本作りました。支部評議員の皆さんが、設置場所の選定や地権者との折衝、標識の文字や仕様を立案し、実際の文字入れ（色塗り）や設置作業を行いました。現在案内標識板は、JR大糸線の一市場駅の南側入口など三郷地域内の40箇所に設置されております。また、保守管理は支部青年部の皆さんにお願いしております。（詳しい設置場所は、三郷支所へお問い合わせ下さい。）



堀金支部

6月に支部評議員の中から特別会計に関する検討委員会を発足し、会議を重ねました。

支部評議員会での協議の結果、青年部事業に使う草刈り機の購入、女性部事業に使う調理器具を購入しました。また11月18日、地域振興事業の一環として、次世代を担う子供達に使ってもらうため、事前に要望を聞き、堀金小学校に金管楽器とテントを、中学校にはチェアとポーターをそれぞれ寄贈しました。



明科支部

明科支部では、会員さんをはじめ関係機関等の来訪者が、会館を利用し易くするため、支部基礎活動費の約7割をあて、明科支所会館改修工事を行いました。

玄関を滑りづらい素材の床に直し、段差のないスロープ状にし、1階は下足のまま利用できるようにしたため、スムーズに事務所内へ入っていただけるようになりました。

事務所内は、電話やパソコン等の配線を床下に通し、一切の凹凸がないため歩き易く、壁クロスと照明等を変えたため、明るくなりました。また、トイレの横にありました流し台や給湯設備、食器棚の場所を移し、廊下もスッキリいたしました。

2階においては、冷暖房機器を設置し快適になり、使用料も安価ですので、ご利用ください。

明科支所へお越しの際は、窓口のみではなく、お気軽に事務所内へお進みください。商工会を身近に感じていただけますように、職員一同対応にあたりますので、今後ともよろしく願い申し上げます。



豊科支部

豊科支部は合併時、会館改修費に充てております。